

仙台・宮城の地域経済を牽引する起業家 10 名がここに集結！

～ 2/4 ビジネスグランプリ 2018 公開プレゼン&表彰式 ～



昨年度のグランプリ大賞 (株)セッションナブル

起業家から広くビジネスプランを募集・表彰する「SENDAI for Startups! ビジネスグランプリ 2018」のファイナリスト 10 名が決定しました。そのファイナリスト達によるプレゼンテーションと表彰式を下記により開催します。

「地域共生」「IT の活用」「女性の活躍」「ものづくり力」そして「震災からの復興」などをテーマに、10 名の起業家が事業プランにこめた想いを発表します。次代を担う起業家たちのチャレンジ精神あふれるビジネスプランを、ぜひ、ご取材ください。(当日は受賞事業の展示ブースを設けるほか、個別取材も承ります。)

記

- 日 時：平成 30 年 2 月 4 日（日）13：30～17：00
- 会 場：仙台市中小企業活性化センター 多目的ホール
(仙台市青葉区中央 1-3-1 AER5 階)
- 参加無料
- 表 彰（プレゼンター 仙台市長）
グランプリ大賞・優秀賞・各特別賞・奨励賞
オーディエンス賞
- ファイナリスト

かるべでいえむフォト	株式会社 GRACIEUX	株式会社 Co-LABO MAKER
株式会社テセラクト	株式会社ニケ・ウィング	Nozomi プログラミング & Web 株式会社
株式会社 Piezo Studio	合同会社 fluir	株式会社未来企画
株式会社ゆらリズム		(50 音順・敬称略)



ファイナリストの概要は別添「ファイナリスト一覧」をご参照ください

参考) SENDAI for Startups! ビジネスグランプリ 2018 について

1. 事業の趣旨

仙台・宮城での事業化を目指す有望な起業家の優れた事業プランを募集・表彰する事業です。本事業を通じ、起業家精神に満ちた活気ある「日本一起業しやすいまち・仙台」の実現を目指します。

2. 応募状況

応募期間 平成 29 年 9 月 1 日～10 月 31 日 応募件数 33 件

3. 審査選考

応募プランは、学識経験者・民間企業経営者・経営コンサルタント等の”ビジネスのプロ“で構成される審査委員会において書面及び面接により審査しました。

プログラム

第1部

13:30～17:00

① 特別講演「日本初の託児機能付きオフィス「ママスクエア」の生みの親が語る！ ～日本中のママが子どものそばで働ける世の中を実現したい～

株式会社ママスクエア
代表取締役

藤代 聡 氏



② ファイナリスト公開プレゼンテーション&表彰式

表彰式に先立ち、15:50頃よりオーディエンス賞の投票を行います。

第2部

17:30～18:30

参加者・受賞者交流会（事前申込制）



ファイナリスト



かるぺでいむフォト 代表 藤原 英理花 氏

“今を生きる”新しい自分に出逢えるフォトグラフィ

がんサバイバーの方を対象に、プロのカメラマン、ヘアメイク、スタイリストと提携して写真撮影を行うサービス。お客様の魅力をプロの手で最大限に引き出すことで、お客様自身が新しい自分に出逢い、続く人生への活力や自信に繋がるような機会づくりを提供する。自身のがん経験に基づいたきめ細かなサポートや映像編集の技術を活かし、一人でも多くのがんサバイバーの方が希望を持って社会で活躍できるよう後押しする。

コメント なりたい理想の自分に出逢える「かるぺでいむフォト」を世界のがんサバイバーに届けます。



株式会社 GRACIEUX 代表取締役 あべ 慧告子 氏

「女性がワクワク楽しくなる♪」Made in 仙台「Secrecy」を世界に！

オリジナルブランド「Secrecy」を立上げ、40色のジョーゼットストールやセミオーダーのバッグ、ファッション小物の製造・販売事業を、百貨店を中心に全国に展開している。パーソナルカラーの無料診断やアフターサービスとしてのコーディネート提案など「他にはないサービス」を提供。東北の女性職人が製作を担うなど女性の活躍の場づくりにも取り組み、「女性がイキイキと輝けるオリジナルブランド」を世界に発信していく。

コメント 「多くの女性に楽しんでいただける独自性のある商品を作りたい」という想いを一心に頑張ってきました。更なる飛躍を目指します。



株式会社 Co-LABO MAKER 代表取締役 古谷 優貴 氏

実験機器・技術のシェアリングプラットフォーム『Co-LABO MAKER』

「研究開発の民主化」を掲げ、実験機器や技術を使いたい人と、それを提供することで対価を得たい研究機関等とのマッチングを支援する。実験機器を自分で保有していなくてもやりたい実験や試作ができることで研究開発のハードルが大幅に下がるとともに、遊休設備の有効活用も可能となる。人・技術の新たなつながりは化学反応を起こし、やがては多くのイノベーションを生み出すことが期待される。

コメント 実験機器・技術のシェアリングプラットフォームにより、誰もがやりたい実験を行える社会を実現します。



株式会社テセラクト 代表取締役 小泉 勝志郎 氏

高齢者向けプログラミング教育キット

高齢者に特化したアプリのプログラミング教材を開発する。必要最低限のスキルに絞って教えるプログラムにすることで、短期間での開発および完成後の市場へのリリースを目指す。教材や教育ガイドラインを他者にライセンス提供することにより、全国展開も視野に入れる。使用したいアプリを高齢者が自ら作ることで、お年寄りの方が使いやすいアプリ開発の促進、ひいては高齢者が住みやすい社会の実現に寄与する。

コメント 世界が驚いた最高齢プログラマーの仕掛け人！シニアがプログラミングを学べば高齢化日本が世界に誇るシニア資産に！



株式会社ニケ・ウィング 代表取締役 小柳 百合子 氏

倒壊による道路交通への被害を防ぐ！安全な低位置道路照明の製品化

高速道路等における従来のポール型街路灯は、それが倒壊した場合に道路交通に及ぼす被害が甚大であるという課題に対して、その危険性の少ない低位置道路照明の開発・改良を行い、全国への普及に取り組んでいる。道路上の必要エリアのみを限定的に照射する独自の技術は、ドライバー等へのまぶしさ対策になり、省エネ効果も向上させる。高速道路設備に関する長年の知識経験を活かし、安全性向上に貢献する。

コメント 道路の危険な状態を宮城県の開発助成金で完成した製品で、安全な環境にして社会貢献に努めます。

SENDAI for Startups！ビジネスグランプリ2018には、
仙台・宮城の起業家の皆様より独創性あふれる33件の
ビジネスプランをご応募いただきました。

書類審査、面接審査をくぐり抜けてきたファイナリスト10名による
熱いプレゼンテーションにご期待ください。

＼あなたの一票で決まる！／

オーディエンス賞

本日の公開プレゼンテーションで
最も印象に残るプレゼンをした方を、
お配りした投票用紙で一票を投じてください。
最も票数の多かったファイナリストを
オーディエンス賞として表彰いたします。



Nozomi プログラミング&Web 株式会社 代表取締役 仲沢 浩則 氏

仙台を日本のシリコンバレーに！子供向けプログラミングスクール

小中高生向けのプログラミングの個別指導型スクールを通じて、日本の将来に必要なIT人材の育成に貢献する。Webプログラミング業界で長年培ってきた技術やPCスクール運営のノウハウ等を活かし、独自の学習カリキュラムと指導方法により、主体的に考える力・問題解決力・コミュニケーション力を備えた“ITを正しく活用できる人材”を養成・輩出していくことで、仙台のシリコンバレー化を目指す。

コメント 優秀な人材を沢山育て上げ「仙台を日本のシリコンバレー」にすることへの本気の想いを是非感じてください！



株式会社 Piezo Studio 代表取締役 井上 憲司 氏

圧電材料のイノベーションで「日本のものづくり力」を世界へ発信！

スマートフォンやパソコン、家電製品、自動車など様々なところで使われている圧電材料を東北大学発のベンチャー企業として市場ニーズと結びつけ、「新しい圧電結晶材料」を用いた材料や部品販売、試作受託等を行う。従来の素材に比べ、この結晶を使用することで、製品の小型化や低消費電力化、高温の環境でも使えるセンサー等の開発も可能になった。地元企業を中心とした連携により「日本のものづくり力」の復活を目指す。

コメント 皆さんの生活を影で支える”新圧電材料”を通じて『日本のものづくり力』を仙台から世界へ発信します！



合同会社 f l u i r 代表社員 久保田 靖朗 氏

新たなビーチタウンへの狼煙～七ヶ浜カフェレストランSEWSAW

七ヶ浜町菖蒲田海岸に東北の杉を使用してログハウスを建設しカフェレストラン事業を展開。絶好のロケーションと魚介を中心とする地域の食材を使用したオリジナルメニューで年間2万人を集客し、七ヶ浜の海に再び活気を取り戻している。「全ての食材・空間に物語を」との経営哲学と地元住民との連携の下、地域の未来コンセプト『仙台圏の週末リゾート』の実現に挑み、震災からの真の復興を目指す。

コメント 被災した菖蒲田海岸地域で「仙台圏の週末リゾート」という地域コンセプトを実現する為、頑張ります。



株式会社未来企画 代表取締役 福井 大輔 氏

医・食・住の複合施設による地域共生型まちづくり～Project アンダンチ～

仙台市若林区荒井地区に地域包括ケアの拠点となる複合施設を開設・運営する。高齢者住宅や介護施設のみならず、保育所、飲食店、障害者就労施設、交流スペースなど多様な機能を備え、それらが有機的につながる「場づくり」に取り組む。医食住における高齢者の心身ともに健康的な生活を創出し、高齢者のQOL向上に寄与するとともに、地域に生きるさまざまな人・世代がつながる21世紀の新しい暮らしを提案し、「地域の縁側」のような役割を担っていく。

コメント 「子どもたち、次世代にどのような未来を残したいか？」今だからこそ多様性を認め合える豊かな地域づくりを。



株式会社ゆらリズム 代表取締役 野崎 健介 氏

共生社会の実現を目指して～地域をつなぐ「音楽」×「食」×「ロボット」の活用

「音楽で健康も生きがいも」をスローガンに、全国初となる音楽療法に特化した高齢者のデイサービスや障がい児の放課後デイサービス事業などを展開。その音楽リハビリは海外からも注目され、研修生の受け入れも行っている。更に、ロボット(pepper) 店長による多世代交流型「子ども食堂」を開催するなど、地域コミュニティのハブ的機能を果たし、バリアフリーな共生社会の実現を目指す。

コメント 「新しい地域コミュニティのカたち」を、ここ「仙台」から「全国」そして「世界」に発信していきたいです。